

図書館だより

田代小学校
令和5年2月2日
第9号



読書旬間“図書委員会のお仕事体験”を計画

図書委員会では、年度はじめに立てた目標にさらに近づくために、読書旬間を2月20日（月）～3月3日（金）に行うことにしました。昨年好評だった“図書委員体験”を計画しています。

☆事前に希望をとり、人数制限をして感染症予防対策をしっかりと、図書委員の当番の仕事を体験してもらいます。

新しい本が来ました！

今年新しく購入した本が届きました。新しい本のコーナーに並んでいます。子どもたちからのリクエストをもとに選んだ本もあります。「ずっと待っていた！」「これが読みたかったんだ！」と喜んでくれました。

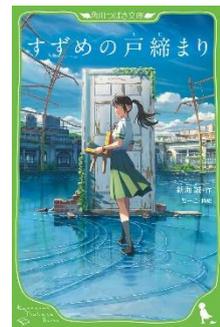
でも、「えっ？本を買ってくれるの？」「欲しい本をそろえてくれるの？」とおどろいている声もありました。そうなのです！図書館はみんなの欲しい本を、みんなに読んでもらうところです。「この作者の別の作品が読みたい。」「この続きの本はないのかな。」など、なんでも教えてください。もしかしたら、来年、図書館の新しい本コーナーにあるかもしれません。

みんなで、楽しい図書館にしていきましょう。



おすすめの本

今月は2月。『鬼』の本と新しい本を紹介します。



🍷 『おにもうち おにもうち』 内田麟太郎・作 山本孝・絵 岩崎書店
節分の夜、男が一人で酒を飲んでいると、外で「さむいよー」と声がする。だれかと思ったら、鬼たちだった。それなら入れと男は誘い、やがて宴会がはじまった。そこへ……。

🍷 『すみ鬼にげた』 岩城範枝・作 松村公嗣・絵 福音館書店
唐招提寺の金堂を四人の「すみ鬼」が守っている。そのうちの一人の顔だけが違っている。それはなぜか？今から300年前、時は元禄時代、大工見習いの少年ヤスが、その「すみ鬼」と出会うことから物語が動き出す。

🍷 『すずめの戸締まり』 新海誠・作 ちーこ・挿絵 KADOKAWA
九州の静かな町で楽しく暮らしている17歳の高校生、鈴芽。ある日出会った見知らぬ青年、草太の後を追って、山の中の廃墟で古ぼけた扉を見つけた。扉に手を伸ばしてみると――。不思議な扉にみちびかれた鈴芽の、“戸締まりの旅”が始まる！大ヒットアニメ映画を小説で。